

特別区民税・都民税（住民税）の証明書を

代理の方が申請する場合（委任状の書き方と注意点）

- ※ ご家族からの申請であっても、代理の場合は委任状が必要です。
委任状は委任者本人が作成してください。
- ※ 代理の方には、窓口で申請書を記入していただきますので、
委任者の生年月日・証明年度の初日が属する年の1月1日時点の北区の住所・氏名などを記入できるようにしてお越してください。
- ※ 申請書が正しくご記入いただけない場合は、証明書を発行することができません。

見 本

委 任 状

代理人
住 所 北区赤羽〇丁目〇番〇号
氏 名 赤羽 一郎
生年月日 〇〇年〇月〇日

窓口に来られる方

内 容 令和 〇年度 課税証明書 〇通申請受領の件
(平成) (納税証明書)

使用目的 〇〇〇〇〇申請のため

例：都営住宅
シルバーパス

私は、上記の者を代理人として所定の権限を委任します。
〇年〇月〇日

委任者
住 所 北区滝野川〇丁目〇番〇号
氏 名 王子 太郎 (署名又は記名・押印)
生年月日 〇〇年〇月〇日

証明書が必要な方
(必ず委任者本人が
署名、もしくは記名・
押印してください。)

証明年度の初日が
属する年の1月1日
時点の北区の住所

北区王子〇丁目〇番〇号

現住所と異なる場合
ご記入ください。

- ※ 証明書には証明年度の前年中（1月～12月）の所得が記載されます。
例：令和6年度の証明書には令和5年1月～令和5年12月の所得が記載されます。
- ※ 年度・証明書の種類・枚数は、提出機関に確認のうえ、必ず記載してください。
- ※ 窓口で代理人の本人確認をさせていただきますので、マイナンバーカード・運転免許証などの本人確認書類をご持参ください。
- ※ 委任状を偽造して使用した場合、私文書偽造罪及び同行使罪（刑法第159条ほか）で刑事罰の対象になる場合があります。